

核兵器をなくそう！ 被爆者を支援しよう！

核兵器廃絶 ネットワークみやぎ

核廃絶ネット通信

第12号

2025年

10月27日発行

被爆80周年祈念イベントを開催しました



8月22日（金）、仙台市戦災復興記念館展示ホールを会場に、核兵器廃絶ネットワークみやぎ主催による「日本被団協ノーベル平和賞受賞記念・被爆80周年祈念イベント」が開催されました。当日は、94人の参加者がありました。また、同時企画として、広島市立基町高校生が描いた被爆証言の絵の展示を行いました。

木村緋紗子代表が登壇し、開会の挨拶を行いました。日本被団協のノーベル平和賞受賞は、被爆者による草の根の運動や核兵器のない世界の実現に向けた証言を通じて核兵器が二度と使われてはならないことを示したことによるものであり、今後も活動を続けるが、次世代への継承にも力を入れたいと話されました。

第1部は、みやぎのうたごえ協議会の皆さんによる合唱で、被爆80周年を祈念した新しい歌から始まり、後半に参加者全員で歌いました。

第2部は、木村さんと木村さんの被爆体験を絵画にした川崎あすかさん（当時、広島市立基町高校）による対談でした。被爆の記憶を風化させず、次世代に継承していくことを目的に企画されました。司会者の進行のもと、被爆体験の継承について語り合いました。木村さんが自身の辛い体験を語り始めたきっかけ、広島の高校の美術部員であった川崎さんが「原爆の絵」制作に関わるまでについて、語られました。壇上で、川崎さんが木村さんの体験を基に描いた絵が披露されました。絵を前にして、木村さんが絵を描いてほしいと思った理由を、川崎さんが証言を聞いて絵画を完成させるまでの経緯や葛藤について語りました。この対談を通じて、被爆者の生々しい記憶と、それを受け止めた若い世代の真摯な姿勢が伝わってきました。二人の出会いは「運命的な出会い」で、世代を超えて記憶を継承していくことの重要性を感じました。「被爆の記憶を風化させないためにどのような取り組みが必要か」「会場の参加者に伝えたいこと」について、木村さんからは「このイベント自体が記憶を継承するきっかけになることを期待している。記憶の継承のためには、これまで語ってこなかった辛い体験も発信していく覚悟だ。」との決意が語られました。川崎さんは、若い世代が平和について考える機会が増えることを望み、身近な人と話を共有するだけでも記憶をつなぐ一歩になるのではないかと話されました。

参加者からも多くの質問が寄せられ、2人とも丁寧に受け答えをしていました。被爆者の記憶を継承し、平和について考える貴重な機会となりました。関心の高さが伺えた祈念企画でした。



核廃絶 PeaceWave in みやぎ Vol.5

9月22日（月）、5回目となる「核廃絶 PeaceWave in みやぎ」を元鍛冶丁公園で行いました。

集会の前に、みやぎのうたごえ協議会の皆さんが平和の歌を披露しました。また、被爆80年を記念して作られた「生きていくために」という歌の楽譜を用いて歌唱指導をしてもらいました。とても心に響くいい歌でした。

ミニ集会では、ノーベル平和賞授賞式参加報告会が続いてダウンしてしまった木村緋紗子代表に代わって、事務局の佐々木ゆきえさんが開会あいさつを行いました。また、署名呼びかけ人の佐藤郁子さん

（母連会長）があいさつし、今仙台空港や仙台塩釜港が平時でも軍事訓練ができるように特定利用空港・港湾にされようとしていることを紹介し、平和を守るために力を合わせましようと呼びかけました。そして、決意表明として今年の原水禁世界大会に参加した渡部歩さん

（民青同盟）が世界大会の報告と核兵器廃絶への決意を述べました。最後にうたごえ協議会の皆さんと一緒に、全員で「青い空は」と「生きていくために」を歌いました。良く晴れた青空の元、気持ちのいい集会になりました。約30名の参加でした。

引き続きピースパレードを行い、にぎわう一番町を「核兵器を無くしましょう！」とピースコールをしながら歩きました。手を振って応援してくれる方もいました。

最後に、平和ビル前で署名行動を14名で行いました。高校生なども署名に応じてくれ、28筆を集めることができました。



11月21日 被団協・原水禁・原水協 署名共同提出に向けて署名を広めましょう！

7月23日、日本被団協・原水爆禁止日本協議会（原水禁）・原水協が「被爆80年を迎えるにあたってヒロシマ・ナガサキを受け継ぎ、広げる国民的な取り組みをよびかけます」という共同声明を発出しました。そして、11月21日（金）に共同で署名提出を行うので全国からの参加と署名を広めること、行動支援カンパも呼びかけられています。

○ 署名を一緒に送りますので、さらに周りの方々に協力を呼び掛けてください！できれば11月10日までに宮城県原爆被害者の会まで送ってください。難しいときは、11月22日（土）の総会の時にお持ちください。

○ 支援カンパは総会時でも構いませんので、核廃絶ネットみやぎにお寄せください。今後の共同行動に活用させていただきます。

【連絡】11月22日（土）の街宣は、午後の総会のため11時からになります。ご参加ください！